東境防災だより

東境自主防災会

1. 令和6年度 第5回自主防災会室内模擬訓練

7月21日(日) 8:30設営準備、9:00~開始…東境市民館

1)目 的 マニアルに従い、以下の訓練を通して、東境自主防災会組織の連携強化を図る。

①帳票類を使い『情報の受取~本部伝達と各班連絡/行動』を訓練

②役員・リーダー・G長の指示訓練、 ③無線機の使用訓練

2)訓練内容 《前半》ケース1~8、《後半》ケース9~19 ····ケース毎にシナリオを設定

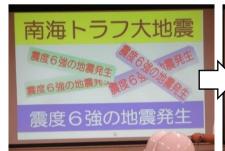
	ケース1:通行止め情報、ケース2:要配慮者の救護要請、ケース3:火災報告、
《前 半》	ケース4:避難所開設情報、ケース5:家屋倒壊救出要請、ケース6:来者怪我人の対応
	ケース7:一時避難場所情報、ケース8:指定避難所情報
	ケース9:巡回出動要請、 ケース10:要配慮者B宅へ出動⇒ケース11:要配慮者C宅へ出動
	ケース12:B宅火災への出動⇒ケース13:C宅火災への出動、 ケース14:倒壊B宅への出動
《後 半》	ケース15:倒壊C宅への救出要請、 ケース16:怪我人の救護と応急処置
	ケース17:巡回出動要請⇒新避難経路連絡、通行止め箇所連絡、一時避難場所情報
	ケース18:最新避難経路道路情報から出動、 ケース19:指定避難場所への備蓄保存食配送

※<u>広報・情報G、要配慮者・救護班、防火班、救出・救護班、避難誘導・街路地安全班、給食・給水班、</u> 以上の6チームで各々分担して、無線連絡と行動指示から結果報告を実施

《感想·意見》

先回の反省から全体が円滑に出来るように新しく「マニアル」を作成し、それを基に訓練を行ったが、 非常時はマニアル通りに担当を区分したり、決まった人が行動するのは困難と考えられます。 そのためには、もしもの時に<u>自主防災メンバー</u>が先頭に立って、<u>専任担当以外</u>でも色々な行動と 指導を誰でも出来る様に訓練を重ねて習得する事が自主防災メンバーの課題と認識しました。

3)訓練状況









①本部を立ち上げ、各班を集合させる②情報を受理して、本部を通じて各班に伝達

…裏面へ続く

3)訓練状況-1





<u>2. 防災のおさらい</u>





防災ガイドブックは、市役所の 生活安全部 危機管理課にあります

災害が起こったら

揺れを感じたときの10分間行動の例

地震発生時は、自分の置かれている状況がつかめず、混乱してしまいます。まずは自分と家族の身を最優先に 守りましょう。これはあくまで行動の一例です。そのときの状況によって判断しましょう。

地震発生



身を守る

机の下など、物が落ちてこない、倒れてこない場所に身を隠し、座布団やクッションなど で顔を覆い安全を確保しましょう。



靴を履く

大きな地震が起きた際には窓ガラスや食器が割れてケガを する恐れがあります。特に停電時は大変危険なので屋内で も靴を履いておきましょう。



出口を確保

地震で建物がゆがみ、ドアなどが開かなくなることもあります。余震が続く可能性がありま すので、いつでも避難ができるよう、窓や玄関の戸を開けて逃げ場をつくりましょう。



火元・ブレーカーの確認

ガス機器をご使用の場合は、火を確認し、火が着いている場合は、火を消してください。 また、通電再開時に電気のブレーカーがONになっていると火事が起こることもありますの で必ずOFFにしましょう。

揺れの大きさで状況判断!



避難

避難経路に沿って、 速やかに避難しま しょう。

自宅待機•情報収集

地震発生後は、火が広がる恐れがあります。 自宅が安全と判断 した場合も、いつでも避難できるように準備しておきましょう。 また、地震発生時は、情報が錯綜しています。うわさなどに惑わ されず、正しい判断ができるよう、ラジオなどで正確な情報を 収集しましょう。

先日宮崎で起きた地震は南海トラフに関係あるため 気象庁から『巨大地震注意』が発表されました。 各地で飲料水の買い占めが起きているようですが、 日頃から非常時の準備をしていないのが原因です。 また、<u>自宅の耐震化と家具の倒れ防止</u>や<u>発生時の</u> 行動を家族で決めておく事が大切です。

防災だよりは地区広報掲示板、及びWebで東境自治会を検索し、 東境自治会いきいき町作りから自主防災会をクリック、または右のQRコード読み取りでも 閲覧できます。質問があれば東境自主防災会に連絡してください。

